

SA吹田通信 第48号

2007年5月

発行 SA吹田事務局 〒565-0831 吹田市五月が丘東6番D503 TEL/FAX 06-6337-1085



こども野外カーニバルに参加して



熊田 真也 (SA18期)

去る5月5日(土) 千里北公園における吹田市教育委員会と吹田市こども会育成協議会共催の標記イベントに参加しました。去年は生憎の大雨で中止になったこともあり、今年も雨を心配していましたが、幸いにも終日晴天に恵まれ、丹羽市民塾塾長を始めとして市民塾生を含む12、13期生6名、MUS5名、SA16期7名、17期7名、18期6名、19期5名の総勢40名の皆さんが、約20種類のおもちゃ材料を各々約70個位準備して待ち構えました。

10時から15時の間、昼過ぎからこども連れのご家族が多くきてくれました。特に人気があったのは音の出るコケッココー、ピカチュウなどのパクパク人形、折り紙の風車、回すと透けて見える土星ゴマ、野外で気持ちよく跳ぶストロー飛行機、時節にあったこいのぼりなどでした。これらのおもちゃは、他のおもちゃより早く売り切れたようです。全種類のおもちゃの合計は約1350個にのぼり、子供1人が4個作ったとすると300名に対応したと思います。



我々18期のメンバーは男性2名女性4名で、2人の社会福祉関係の女性が積極的に参加して、くださり子供たちと一緒におもちゃをつくり、完成したおもちゃで楽しそうに遊んでいました。初参加の19期生は世代間コースの男性2名女性3名で、SAコースで学んだおもちゃ(はねカエル、ストローヒコーキなど)を丁寧に教えていました。

参加された皆様長時間お疲れさまでした。全員の協力の下に無事に終了しました。

こういう大きなイベントに参加し、期をまたがる先輩や後輩との縦の交流、新しいおもちゃの発見、子供たちとの交流などに有意義な時間を過ごせたと思います。今後は世代間コースの卒業生だけでなく、他のコースの修了生も積極的に参加してほしいと思います。

SA吹田通信48号の記事内容

- 市民塾がこども野外カーニバルに参加 / ボランティアグループ“たけとんぼ” / すいた
- 国際交流プラザに参加 / 活動予定表

ボランティアグループ “たけとんぼ”

沖村史生（SA19期）

こんにちは！ ご機嫌如何ですか？と私達は気軽に声をかけあえるボランティアグループ“たけとんぼ”(SA19期「吹田C」班)です。私達は在学中の活動テーマに地域自然環境保全「竹を出発点とし、我々地域の環境保全活動を行い、同時に地域福祉の増進を図ることに貢献していく」という幅のあるテーマに取り組むことに決めました。

そしてテーマにもとづき体験学習を開始し、次のような活動しました。「千里竹の会」での竹林整備・竹炭づくり・竹細工の体験実習、万博「野と森の遊び文化協会」での竹炭づくり人力による水田開墾の見学、西山田サロン「ふらっと」・グループホーム「たんぽぽ」でのニーズ調査、老健「つくも」の介護支援状況、

私達の地域である「山田村の歴史・史跡」講座と公園めぐり「大阪府地震災害訓練」にボランティア活動の一環として参加（電車に閉じ込められた被災者の役を演じた）「SA17

吹田」との合同座談会・「吹田自然観察会」の行事に参加し幹部との座談会、NPO「SELF」との勉強会、イベントに合同参加できるように配慮して頂きました。

さらに、先輩方の活動状況・組織づくり・運営方法を学ぶことが出来ました。数多くの体験学習を通して、平成18年10月1日にボランティアグループ「たけとんぼ」を立ち上げました。そして、吹田市社会福祉協議会、大阪府茨木土木事務所（大阪アダプトロード認定）に登録を行い、私達もボランティア活動に協力させて頂くことにしました。現在グループ活動としては「千里竹の会」に入会、定期的に竹林整備・竹細工の実習、老人ホーム「たんぽぽ」サロンでの支援活動、「大阪アダプトロード」万博外周道路清掃活動を進めています。

今後の目標は、会員相互の親睦を図り、楽しみながら継続と地域の環境保全と福祉の向上に貢献したく努力することです。

5月12・13日 吹田市産業フェア

すいた国際交流プラザに参加して

サークル“will” 田原美佐穂（SA19期）

World café by “will” としての参加は今年で2回目です。

メニューはドリンク類、コーヒー、紅茶、ゆず茶、マンゴジュース、グアバジュース、グリーンティすべて100円。お菓子類は5種類を並べ、舶来チョコの詰合わせ、ハワイ直輸入のチョコチップクッキーが良く売れました。

人気があったのは、飴とチョコの入った小袋が当たる籤引きで、1日30個両日で60個用意しました。

12日は阪口市長もコーヒーを飲みに来られ、



喫茶室の展示をも熱心に見ておられました。13日も晴天、暑くもなく、寒くもない気候がくせ

もので、お茶コーナーにとっては一番の心配の種です。でも二日間、ブルガリア(女性)、マレーシア(女性)、オーストラリア(男性)の方たちの参加があり“will”ならではの楽しい交流でした。外国の3人の方は日本の皆さん優しく、私たちも楽しみました”と喜んで帰られました。でも一人の方が、“日本の女性はとても素敵なのに無料(只)の宝物を少し使い忘れていて勿体ない”と言われました。それは「笑顔」です。

そう、笑顔こそが最高のもてなしですね、私も売上げを気にして、もしかして顔がひきつっていたかもと反省しました。

サークル“will”を結成して丸8年、“なにか楽しい事やろうよ、この指とまれ”から始まった吹田市国際交流協会のボランティアグループです。メンバー全員が心を一つにして協力し、支え合っただけのお茶コーナーであったと思います。SA吹田の皆さんの参加もお待ちしています。

SA吹田 「おもちゃづくり」 土曜日開催年間予定

主に小学校で土曜日開催するSA吹田おもちゃづくり「子ども居場所づくり」の年間予定は、

5月の時点では下記の通りです。応援よろしくお願い致します。(八木秀雄 SA16期)

子ども居場所づくり・土曜日の部

平成19年5月現在

小学校名 サークル名	北山田小 にぎやか ネット	山田第3小 竹の子 クラブ	佐井寺小 こども プラザ	江坂大池小 サタデー スクール		松柏学園 江坂緑地 公園下車
時 間	10:00~12:00	10:30~12:00	9:00~12:00	9:30~11:30		10:00~12:00
リーダー	小北、梨木 13、17期	八木、阿部 16、17期	山地 榊田 12、19期	小北、山地 市民塾		16期のみ
月	日・週	日・週	日・週	日・週		日・週
4	ナシ	会議2回	28 第4	ナシ		14 第2
5	ナシ	19 第3	19 3	19 第3		12 2
6	2 第1	2 1	16 3	16 3		9 2
7	7 1	7 1	21 3	14 2		14 2
8	ナシ	ナシ	ナシ	ナシ		11 2
9	1 1	8 2	15 3	15 3		8 2
10	ナシ	6 1	20 3	27 4		13 2
11	5 1	10 2	17 3	ナシ		10 2
12	1 1	1 1	15 3	15 3		8 2
1	19 3	19 3	19 3	19 3		12 2
2	2 1	2 1	16 3	16 3		9 2
3	1 1	発表会	15 3	22 4		8 2
備考		児童28名 開講式5月	児童60名 1~2年9:00-10:30 3~6年10:30-12:00	児童 開講式5月		特殊校 幼児12名 児童24名

S A吹田 活動予定表(6月~7月)

月	日	曜	行 事	時間	場所
6	5,19	火	「みのりの会」歌体操	10:30~11:30	つくも介護老健
	5,19,14,28	火・木	グループ「友楽」歌体操	10:30~13:30	吹田市老健施設
	6,20	水	「みのりの会」歌体操	14:00~15:00	特養「いのこの里」
	6,20	水	脳・五感を活性化する「華金塾」	13:30~15:40	あいほうぶ吹田
	7,21	木	「やさしい日本語」北千里教室	10:00~12:00	北千里公民館
	25	月	わくわくタイム	14:50~15:40	千里第2小学校
	27	水	「イン吹田」歌体操定例会・練習会	10:00~12:00	総合福祉会館
	9	土	SAおもちゃづくり市民塾	10:00~12:00	北千里公民館
7	3,17	火	「みのりの会」歌体操	10:30~11:30	つくも介護老健
	17,31,12,26	火・木	グループ「友楽」歌体操	10:30~13:30	吹田市老健施設
	4,18	水	「みのりの会」歌体操	14:00~15:00	特養「いのこの里」
	4,18	水	脳・五感を活性化する「華金塾」	13:30~15:40	あいほうぶ吹田
	5,19	木	「やさしい日本語」北千里教室	10:00~12:00	北千里公民館
	23	月	わくわくタイム	14:50~15:40	千里第2小学校
	25	水	「イン吹田」歌体操定例会・練習会	10:00~12:00	総合福祉会館
	14	土	SAおもちゃづくり市民塾	10:00~12:00	北千里公民館
	14	土	「花」歌体操研修会	13:30~15:30	吹田市民会館2F
	13	金	「みのりの会」歌体操	13:30~15:30	亥の子谷コミセン
	20	金	「みのりの会」歌体操	13:30~15:30	たんぼぼ
	26	木	「みのりの会」歌体操	13:30~14:30	ハピネス

6月8日 (金) SA吹田役員会 10:00-12:00 総合福祉会館

[編集後記]

今月号より広報役員は19期を含む新メンバーで「SA吹田通信」編集を引き継ぎました。前年度まで編集を担当されました役員の方々お疲れ様でした。

これからは先輩の残した実績を参考に新しい広報の役目を担当者一同、一生懸命果たしていきたいと思います。会員の皆様のご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

◆ 尚、投稿や情報提供(但し、内容により掲載できない事もあります)などを、下記のところへメール(A4用紙・文字MS明朝 12P・余白縦横20ミリ)・FAXでお送り下さい。

よろしくお願いいたします。

E mail: f_yasutaka4008@image.ocn.ne.jp

Fax:06 6380-1950

藤川 迄